

文化七尾



第38号



七尾市文化協会合併10周年記念誌

10年の歩み

等伯に寄す



年頭の挨拶



七尾市文化協会

会長 武元 文平

新年あけましておめでとうございます。皆様には平成27年の新年を健やかに迎えられましたこととお慶び申し上げます。

昨年は文化協会合併10周年記念で多彩な活動が盛大に行われ、市民の文化活動推進に大きな成果を上げることができたものと思います。

特に、「統一テーマ「等伯に寄す」は各団体、会員の意識のまとまりと連携を深め、「等伯に想いを馳せ」「等伯に学び」「等伯に近寄る」ことなどを通して、七尾市の文化や歴史を考える機会となり、ふるさと七尾への誇りや文化の力のすばらしさを実感することに繋がったのではないのでしょうか。

今、地方の人口減少で町の存続が心配されています。「地方に元気を」「地方に人を」と言われていますが、「まちの活力を興し」「まちに人を呼びこみ」「まちを豊かにする」には文化や伝統、歴史が推進力になります。

能登の田舎から京の都に出た等伯が、大変な苦難や障害を乗り越えて当代随一の絵師と言われるまでになったのは、高い志と叩かれても足を引っ張られてもへたれず、常に前を向き新しいものに挑戦し続けたからであります。「ぬるま湯に浸かった」と言われる能登七尾、等伯の生き方に大いに学びたいものです。北陸新幹線、能越道の開通は、七尾の魅力、伝統芸能や文化を発信する良い機会です。

今年、新しい発想や取り組みで、文化活動がさらに活発になり、豊かな自然と人情に育まれた伝統文化を継承し、新しい文化創造に向けて飛躍発展する年、市民の皆様と共に楽しく元気な年になりますよう祈念いたします。

七尾市文化協会合併10周年記念・新春の集い

「等伯に寄す」新春の集い

去る一月十日（土）和倉温泉あえの風に於いて、会員等二百二十一名の参加により「七尾市文化協会合併10周年記念 新春の集い」が行われた。会に先立ち「七尾市文化協会合併10周年記念感謝状贈呈式」、「七尾市文化協会賞表彰式」が行われ、武元文平協会長より各受賞者に賞状が手渡された。文化賞受賞者を代表し、大河慶太郎氏が謝辞を述べた。

新春の集いでは、協会長挨拶に始まり来賓祝辞、祝賀曲として青柏民謡会による趣意歌「等伯に寄す」で飾られた。続いて合併10周年記念に相応しく格調高い答礼歌、祝賀の舞台が催されるなど、会員相互の親睦を深めた。

参加者一同「10年の歩み、協会の道程と道標」を鑑賞し、これまでの活動を振り返ると共に、今後の活動に決意を新たにしたい。



70ラブサウンズ



七尾まだら保存会



祝賀曲「等伯に寄す」趣意歌 青柏民謡会



答礼歌「謙良節」高崎重光氏



10年の歩み「協会の道程と道標」



城山民謡会



答礼歌「松竹梅」前濱錦城氏

平成26年度 七尾市文化協会賞



【文化賞】
道端美津子氏
みちばた みつこ

【部門】学芸
【所属】中島町公民館句会

昭和61年、辻口静夫氏に師事し、虚子俳句の真髓に迫る旺盛な俳句活動により実力を養う。県下の俳人たちはもとより全国的にも逸材と認められている。幾多の大会に出会し優秀な成績を収め、絶大なる信望のもと指導している。また、名披講子としても活躍している。



【文化賞】
大河慶太郎氏
おおかわ けいたろう

【部門】学芸
【所属】香島津短歌会

昭和47年創刊から現在まで506号を数える「香島津短歌会」の会誌の編集事務に20年間尽力。平成22年以降は会長として石川県歌人協会大会・七尾文芸の集い・市民短歌大会などを開催し常に全員参加を奨励してきた。また、評者としても各会に貢献している。



【文化賞】
金田幸子氏
かねだ さちこ

【部門】民謡民舞
【所属】七尾まだら伝承会

昭和47年、婦人会活動のなかで故大岩甚七氏に師事。以来「七尾まだら」の踊りの指導者として、中心的役割を果たす。特に七尾まだら「女踊り」の創始者でもあり、DVDの作製に尽力し、指導者講習の講師も務めるとともに、自ら踊って普及にも貢献している。



【文化賞】
久木遠州氏
ひさき えんしゅう

【部門】美術工芸
【所属】七尾美術作家協会

昭和53年に故津田雪州氏に師事、昭和58年に石川県現代美術展に入選。現在は委嘱審査員。平成9年に日展初入選。かな作家として不動の地位を確保し、現在かな書道の育成・指導に全霊を傾注。今後、氏独自の書風確立が期待されている。



【文化賞】
前濱錦城氏
まえはま きんじょう

【部門】邦楽
【所属】吟道錦城流七尾城山詩吟会

平成3年、初代宗家前濱錦城師の後を継ぎ、銀城として総本部会長に就任。平成11年、二代目宗家錦城と襲名披露し、現在に至る。その間、本会の事業統括と会員の指導育成に尽力。また、吟道文化を通して、会員の普及拡大に努力、地域発展に寄与している。



【文化賞】
高崎重光氏
たかさき しげあき

【部門】民謡民舞
【所属】民謡 扇の会

昭和47年に中西清一氏に師事し、以降日本民謡界屈指の歌唱力の逸材ともいわれ、幾多の民謡大会に出場。平成2年には「能登麦屋節全国大会」に優勝するなど実績は数え切れず、地元では最も優れた指導者の一人として民謡普及の貢献度は大きい。

七尾市文化協会合併10周年記念 功労感謝状受賞者



氏名	所属等
杉藤 茂	副会長 賛助会員
仙石 輝雄	賛助会員 (前 監事)
今村 禮子	茶道宗和流 中島宗和会
橋本 義則	七尾美術作家協会
佐野 留美波	草月流中央会

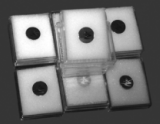
協会10周年記念品

協会徽章(バッジ)、記念誌「10年の歩み」できる!

このほど、文化協会合併10周年記念式典において、当協会の徽章(バッジ)、記念誌「10年の歩み」が完成し記念品として式典参加者に上記二品が配布されました。早くも数団体からバッジや記念誌は「いつ配布されるのか」「早くほしい!」という声がいくつも届いている。いつまでも会員の皆様にあふれるバッジであり、記念誌でありたいと願うばかりであります。



静かなる好評!



事業名	日時	主催者・会場名	内容
こどもまつり	2月15日(日) 10:00~14:30	主催 七尾子ども劇場 会場 七尾サンライフプラザ 中ホール	遊びの体験コーナー・お化け屋敷・お店やさん・ピーズアクセサリ体験 バザー等があり、子どもたちが楽しめるイベントです。 入場料/無料(体験コーナーは有料50円~200円) ☎090-3769-4959(中道) mail tomoe@notonet.com こどもまつり実行委員長 中道 和美
本咲き雪割草銘品展	3月7日(土) ~3月8日(日) 9:00~17:00	主催 七尾山草会 会場 能登食祭市場 2階 研修室	ひとあし早い春の花の競演をお届けします。会員が愛培した雪国の小さな 華やかな花を展示し、併設として苗の即売コーナーもあります。 入場料/無料 ☎57-2023垣内フラワー(七尾市白馬町)
第187回(合同例会) 笑福亭鶴笑のパペット 落語	3月14日(土) 19:00~20:00 (開場:18:45)	主催 七尾子ども劇場 会場 七尾市田鶴浜農村 環境改善センター (田鶴浜公民館ホール)	鶴笑と人形の絶妙な掛け合いで言葉が分からなくてもビジュアル的に楽 しめる新しい形の落語です。子どもから年配まで、みんなで大笑いできる、 楽しくてしかたない人形劇+落語です。 会員制(会費 一人毎月1,200円 ※当日入会有り、入会金 ひと家族1,000円) ☎090-2831-9259(打越) mail tomoe@notonet.com 七尾子ども劇場
七尾茶道会 月釜	3月15日(日) 9:00~15:00	主催 七尾茶道会 会場 池田家	お茶(茶道)を愛する人達に足を運んでいただき、一服のお茶を楽しんで いただきたい!又、日頃のお稽古をお茶会の場を通して勉強させていただく 機会としたいと思います。 茶会料/1,500円 ☎74-0050 笹川 とみ子

第43回 七尾市民音楽祭

開催日 平成27年 3月1日(日)
時間 開場 9時30分 開演 10時
場所 七尾サンライフプラザ 大ホール
入場料 500円

主催:七尾市文化協会
共催:七尾市教育委員会
主管:七尾市文化協会音楽部門運営委員会
後援:北國新聞社・NHK金沢放送局・テレビ金沢
エフエム石川・ラジオかなざわ・ラジオななほ

【出演団体】

琴城流大正琴 能登琴静支部・琴城流大正琴
なな華・城山民謡会・青柏民謡会・七尾民謡会
・民謡 扇の会・日本剣詩舞道 静山流 工口静
蓉月社中・七尾太鼓打連盟(七尾・香島津太鼓)
・玉木社中 箏祥会・吟道錦城流 七尾城山詩
吟会・吟道城山流 吟詠会・正派若柳流 柳会
・七尾三曲会・七尾豊年太鼓保存会・七尾ま
だら伝承会・藤本流三味線 藤本秀美由社中
・紅鶴会・鈴英会・七尾奇術会「ダクハス」
※順不同

【特別ゲスト】

オペラ歌手 鳥木 弥生氏



池田家名園 侘・寂の露地(九)

「伝統の雪吊り」 ~ 庭屋一如の丹精 ~

今、池田家の茶庭の木々は雪吊りを施され静かに冬を越している。雪吊りの支柱は木一本毎に決められており、枝を支える縄の数も他に比べ多い。その雪吊りの中にも池田家伝統の心と技が生かされており、茶庭に相応しい庭木が大切に守られている。また、日本建築の伝統的考え方である「庭屋一如」を胸に茶室と茶庭の融和一体を願う庭守の丹精が込められている。

春、この庭で野点を楽しむことを思いながら、青空に映える雪吊りを眺める。



発行 七尾市文化協会
〒926-0021
七尾市本府中町モ64池田家内
TEL 53-0596 FAX 54-8550
Eメール: mail@bunka-nanao.jp
ホームページ: http://www.bunka-nanao.jp
編集委員 大橋寛 谷口忠 細川一絵 寺口啓作 家村静江
発行日 2015年2月5日

シリーズ③

後援燦々

*当文化協会では、多くの後援事業を設けています。その中から、これらの応援歌として、シリーズ「後援燦々」と題し、後援催しに声援をおくりたいと思います。

~等伯のふるさと~

「七尾ふるさと文化の創造奨励事業(後援)」から
(歌謡・小菊会)

合併10周年記念事業開催にあたり、小菊会のオリジナル曲を作成し、種々のイベント活動、地区納涼祭、敬老会等々に参加している。

写真は「中島公民館夕涼みのしみ会」に、会員が揃って参加者ひとりひとりに歌唱指導を実施し、みんなで歌い楽しんだ。曲は三節から成り、その一部を紹介する。

歌謡・小菊会オリジナルソング
「等伯のふるさと」
一、能登の国 七尾に生まれ
画家を志す
ふが芽を出し才能が
あふんでも懐念等伯さま
二、憧れの京都に向かい
恋地をみせる
腕を磨いて認められ
あ、思いにふける我が故郷



会員のみなさまへ

※「文化七尾」次回39号は平成27年4月3日発行となります。
原稿締切は、平成27年3月14日です。